

S さくらがわ public relations Sakuragawa

—広報さくらがわ—



4 2023
/ 1
No.4 2 1

ヤマザクラを見に行こう
～55万本のヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川～

令和5年度 施政方針



桜川市長 大塚 秀喜

＊ CONTENTS

- 02 令和5年度施政方針
- 05 さくらがわ人生応援プロジェクトが開始
- 06 タクシー運賃助成へ公共交通が変わります
- 07 まちの話題
- 08 市組織機構変更／茨城土地家屋調査士会と災害協定を締結 SAKURA フェスティバル開催
- 09 歴史資料館だより No.99
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 ヤマザクラ植樹祭が開催／市執行部がひなまつりでおもてなし／広報さくらがわが茨城県広報コンクールで入選

＊ 表紙

ヤマザクラを見に行こう
～55万本のヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川～



表紙は、例年4月の中旬ごろに見頃を迎える高峯のヤマザクラを昨年撮影したものです。開花時期がそれぞれ異なるため、日ごとに違った表情を見せる高峯のヤマザクラとともに、春の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。

＊ 桜川市の人口と世帯

【人口】	37,254人	(－66)
【男】	18,466人	(－31)
【女】	18,788人	(－35)
【世帯】	13,495世帯	(+3)
	()	は対前月増減
	常住人口	
	令和5年3月1日現在	

令和5年3月7日～22日の会期で開催された、第1回桜川市議会定例会で、令和5年度の市政運営に向けて、大塚市長が施政方針を述べました。本月号で、その概要をお知らせします。なお、令和5年度予算の概要については、来月号に掲載します。

子どもから高齢者まで 健康で共生のまちづくり 子育て支援の充実と少子化 対策の推進

少子化の要因の一つとなっている非婚化・晩婚化に対して結婚を希望する男女の支援を行います。また、新婚生活の支援として「結婚祝い金」を給付してまいります。

また、ライフスタイルが多様化する保護者のニーズに沿って、子育てと就労の両立を支援するために「放課後児童対策事業」をはじめ必要な保育施設や保育士の確保に努め、安心して子育てができる環境整備に取り組んでまいります。

そして、市外に通勤する若者世代の支援策として、通勤費用の一部を補助する「通勤支援事業」を開始します。子育て世代への支援策としても、出産時・就学时・中学入

学時の支援事業として「子育て3ステップ応援金」を支給してまいります。

特定健診やがん検診について、受診体制の整備とともに、健康的な生活習慣づくりに向け、健康意識の普及啓発や取り組み支援を推進してまいります。また、妊娠から出産・子育てまでを切れ目なく支援するため、伴走型相談支援体制を強化します。国の「出産・子育て応援交付金」を利用し、妊娠届出時と出生届出後、専門職の面談を受けた方に、それぞれ5万円の経済的支援を行います。全ての妊産婦などの孤立感・不安感を解消するため、これからも身近な相談に応じてまいります。

障がい者福祉の充実

障がいのある方およびその家族が住み慣れた地域で、安心して生活を送ることができるよう、相談支援体制の充実を図り、自立と社会参加への

支援を推進するため、各種福祉サービスにより支援の充実を図ってまいります。

地域包括支援センターを中心に、相談体制の充実、生活支援体制の整備を図るとともに、増加傾向にある認知症の早期診断・早期治療、状態に応じた医療、介護サービス構築を図ってまいります。

●社会保険制度の健全運営
一人当たりの医療費は増加傾向が続いていることから、関係部門が連携し、特定健診の受診率向上や保健指導に取り組み、ジェネリック医薬品の活用や周知など、医療費の抑制を図り、保険料の収納率向上に努めてまいります。

生きがいを育む 学びのまちづくり

●学校教育の充実
次世代を担う児童生徒たちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた子どもに成長し「生きる力」を養うことができるよう地域の特色をいかした教育に努めてまいります。

GIGAスクール構想で一人1台整備した学習用タブレットなどの機器を活用し、ICT教育の充実を図ってまいります。

また、外国語指導助手を通して、英語の習得と国際理解教育の推進に努めてまいります。

小・中学校の適正配置については、「小中学校適正配置基本計画」を基に、地域や保護者の方の意見を聞きながら推進してまいります。

さらに「教育支援センター」を活用した教育相談の充実を図り、不登校・ひきこもり問題の解消に努めてまいります。

●生涯学習・芸術文化活動の推進
電子図書館サービスの利用などを通して、市民が生涯学習に自発的に参加できるよ

う、学習できる機会の提供に努めます。

また、これから建設する複合施設は、ICTを核とした活用しやすい施設を目指し、利便性の向上を図ってまいります。新時代の生涯学習拠点として整備してまいります。

●青少年の健全育成
地域教育力の強化を図り、地域が一体となって青少年が健全にのびのびと、生活できる環境づくりに取り組んでまいります。また、子育てに不安や悩みを抱えた保護者などへの訪問型の家庭教育支援も行ってまいります。

●生涯スポーツ活動の振興
各種大会やスポーツ教室の開催を応援し、子どもから高齢者まで、幅広くスポーツを気軽に取り組める環境づくりに努めてまいります。

文化財の保存活用

国指定天然記念物の「桜川のサクラ」の保全管理に努めてまいります。また、指定文化財の保存修理の支援を行い、修理のための技術指導を行ってまいります。「真壁の町並み」や「真壁城跡」についても、歴史景観の保存活用を図ってまいります。

安全安心な 暮らしのまちづくり

●消防・防災対策の充実
災害に強いまちづくりを進めるために、自主防災組織の育成強化・防災訓練をはじめとする防災意識の高揚を図ってまいります。

また、消防団員数の減少や平均年齢の上昇などを踏まえ、地域の実情に合う消防体制の見直しを検討してまいります。

●防犯・消費生活対策の推進
市民の皆様が安心して生活できる犯罪のないまちづくりを目指し、防犯灯や防犯カメラなどを整備し、防犯意識の高揚と防犯体制の充実を図るとともに、消費者行政については、消費生活センターの相談体制の充実と、正しい消費知識の習得や消費生活に関するトラブル防止のため、啓発活動を行ってまいります。

交通安全対策の推進

交通安全施設の整備や道路の危険箇所の解消に努め、関係機関と連携・協力して、市民の交通ルールや交通マナーの向上に努めてまいります。

活力ある 産業のまちづくり

●農林業の振興
農業生産基盤の整備、地産地消の推進と農産物のブランド化を進め、農家の所得向上を図り、新規就農者の確保や農地の集積による効率化を推進してまいります。

また、農村環境の保全として、優良農地の確保、耕作放棄地の発生予防と解消に取り組み、有害鳥獣対策室と猟友会の連携により、イノシシなどの捕獲や被害防止対策の強化に努めてまいります。

さらに、地域資源をいかした里山保全や、森林環境譲与税などを活用した森林資源の維持に努めてまいります。

商工業の振興

経営が安定し、経済活動が活発になるよう、ビジネスマッチングによる販路拡大や地域資源をいかした商品開発の支援、商工会と連携した経営支援を行ってまいります。

また、市の地場産業である石材業については、市内外の石材関係団体と連携を図り、石材製品の市場や販路の拡大を推進してまいります。

一方「産業立地・雇用促進

に関する奨励制度」に基づく優遇措置や遊休地情報発信が立地しやすい環境を整え、新たな雇用確保のため企業誘致を推進してまいります。

●観光の振興
10月から12月まで、国内最大規模の観光キャンペーンである「茨城デスティネーションキャンペーン」が県内で開催されることから、観光客の増加や交流人口の拡大が期待されます。市でもイベントなどを企画して誘客を図ってまいります。

また、国の名勝指定の「桜川のサクラ」や「真壁の町並み」「雨引観音」などの歴史・文化資源とともに、地域資源である「ヤマザクラ」「筑波山地域ジオパーク」「つくば霞ヶ浦りんりんロード」など、市の魅力をPRしてまいります。

特に、市内に自生する55万本のヤマザクラを「日本一のヤマザクラの里」として全国に向け引き続き発信してまいります。そして、観光需要の回復を図るため、各方面から観光客が訪れやすい誘導策を市観光協会と連携しながら取

り組んでまいります。

快適な暮らしのまちづくり

●計画的な土地利用の推進

桜川筑西インターチェンジ周辺地区における新たな都市拠点の形成を推進し、社会情勢の変化に即した適正かつ合理的な都市計画制度の見直しを行ってまいります。

●景観の良い住環境の保全

現在の「定住促進助成金交付事業」をリニューアルして、市内で住宅を取得した場合、最大で200万円の助成金を交付します。

また「桜川市空家等対策計画」に基づいて、市民が安全安心に暮らせる生活環境の確保と地域社会の活性化を目的に、空家対策の推進と利活用の促進を図ります。市営住宅についても、計画的に長寿命化を進めてまいります。

●道路網の整備

一級市道の整備を、国・県の補助などを活用し、年次計画に沿って順次進め「上曾トネル整備事業」を引き続き実施してまいります。

また、要望が多いその他の市道や排水整備は、緊急性・

必要性を勘案しながら整備してまいります。

さらに、道路や橋梁の補修・修繕などは、安全確保のため迅速に対応してまいります。

●公共交通の充実

市民の皆様が安心して暮らし続けることができる公共交通の確保に努めてまいります。また、市民の皆様の移動手段としてご利用いただいている基幹路線の「ヤマザクラGO」は、さらなる利便性の向上を図ってまいります。

そして、市内巡回ワゴン「ヤマザクラGOミニ」の実証実験を9月で終了し、10月から免許返納者などを対象とした「タクシー運賃助成事業」を開始します。これら公共交通の充実を図ることで、便利で快適なまちを目指してまいります。

●下水道の整備

今後、さらに効率的な事業運営を図り、年次計画により、供用開始区域を広げ、接続率の向上を目指し、普及活動に努めてまいります。また、桜川筑西インターチェンジ周辺地区開発整備事業に伴う管渠整備を実施してまいります。

●水道の整備

給水人口の減少や施設の老朽化などから厳しい経営環境にあります。安全でおいしい飲料水を安定的に供給するため、新たに策定した「水道ビジョン」や「経営戦略」に基づき、水質管理や老朽施設および老朽管の改善を図りながら、公営企業として経営の健全化に努めてまいります。

●廃棄物の抑制と適切な処理

市民の皆様や事業所などの環境保全に対する理解と協力のもと、適正な廃棄物処理、資源ごみの再利用、リサイクルによる循環型社会の構築を進めてまいります。

●生活環境の保全

環境問題に積極的に取り組み、環境保全のための意識啓発に努めてまいります。

特に、不法投棄につきましては、引き続き監視指導体制の強化を図ってまいります。

また、水質の監視強化に努め、悪臭や野焼きなどの公害苦情に対する指導強化や、マナーアップの意識啓発を図ってまいります。

みんなで築く自治のまちづくり

●市民協働のまちづくり

SNSなどの媒体を活用し、定期的かつ効果的に市の情報発信を行うとともに、市民の意見が反映される仕組みづくりを推進し、市民と市が協働でまちづくりを進め、NPOやボランティア団体の活動も支援してまいります。国際交流事業では、友好交流都市との交流を通して市民文化の向上、国際親善の促進を図ります。

●人権尊重のまちづくり

人権への理解を深めるため、人権相談を実施するとともに、啓発・キャンペーン事業を推進し、人権意識の高揚を図ってまいります。また、広報活動や講演会の開催を通して、男女共同参画の意識向上に努めてまいります。

●時代に合った自治体運営

第2次総合計画に基づき、計画的に施策や事業を実施し、効果的な行政運営を図ってまいります。また、現庁舎の課題を解決し、市民サービスの向上を図れるよう新庁舎の整備を進めてまいります。

あわせて、行政サービスのデジタル化には欠かせない、マイナンバーカードの更なる交付率の向上と活用の促進を図ってまいります。

●組織経営と人事マネジメントの充実

職員の能力開発や人材の育成を図るとともに、効率的な行政運営に向けて、行政サービスの向上を図ってまいります。

●健全な財政運営の推進

財源確保対策の推進と納税の公平性の観点から、不良債権に対し、財産調査や差押えなど、新規滞納者の発生を防ぐとともに、累積滞納額の縮減を図ってまいります。

また、市の地方創生に向けた取り組みを発信し、それらの財源となる「企業版ふるさと納税」による法人からの支援もお願いしてまいります。

さくらがわ 人生応援プロジェクト

市は、昨年に過疎地域に指定され、人口減少対策は最重要課題です。これに対応するため今年度から、市民の人生をトータルで支援する「さくらがわ人生応援プロジェクト」をスタートします。詳しくは次ページでご説明します。

4月1日
スタート！さくらがわ
人生応援プロジェクト

■ 問合せ先／企画課（☎ 58-5111・75-3111 代表）

© 桜川市

市では、今後も続く人口減少に歯止めをかけるため、市民の皆さまの人生をトータルで応援する「さくらがわ人生応援プロジェクト」として、4月1日から各種事業を開始しました。

現在、市内にお住まいの方、また移住される方も含め、市民一人一人に市が伴走しながらそれぞれのライフスタイルに応じて、お祝い金や補助金を支給し人生を支援します。

●若者支援

事業名	内容
通勤支援事業	市内に居住し、40歳以下で片道50km以上市外に通勤する方に、 月額1,000円年間最大12,000円を補助
学びサポート事業 (奨学金返済支援)	令和4年4月以降に貸与型奨学金の返済を開始し、市内に継続して在住している方を対象に、貸与型奨学金の返済額のうち年10万円を助成限度とし、 最大で継続する5年間支援（最大50万円）
いばらき出会いサポートセンター利用促進事業	結婚を希望する方にいばらき出会いサポートセンターの入会登録費用11,000円を補助
結婚お祝い金事業	婚姻届提出時に年齢合計が80歳未満の夫婦に、新婚生活支援として 結婚お祝い金10万円を給付

●子育て支援

事業名	内容
子育て3Step 応援金	出産時・就学時・中学入学相当時のお祝い金として各10万円（合計30万円）を給付 （さくらっこ出産子育て応援金と合わせれば合計40万円）
新入学児童 ランドセル配付事業	小学校入学時にランドセルを無料配付
学校給食費免除事業	多子世帯の経済的負担軽減のため学校給食費を免除 ※18歳までの子供が2人以上いる家庭で、そのうち、最年長の子供から数えて2番目以降の子供が対象

●住宅支援

事業名	内容
住宅取得助成金	18歳以上50歳以下の方で、令和5年4月1日以降に市内に住宅を取得（所有権保存登記）し定住する方に最大200万円（基本30万円+各種加算金）の助成金を交付

●高齢者支援

事業名	内容
敬老祝金	高齢者の長寿を祝福するため、お祝い金として77歳（喜寿）3千円、80歳（傘寿）5千円、88歳（米寿）5千円、100歳（百寿）および男女最高齢3万円を贈呈
配食サービス事業	75歳以上のひとり暮らし高齢者に栄養バランスの取れたお弁当を週1回配達し、利用者の安否を確認（令和5年秋以降実施予定）
高齢者あんしん 通報システム事業	75歳以上のひとり暮らし高齢者に緊急通報機器を貸与（病気やけがなどの緊急事態発生時の対応、健康相談、安否確認など）

●移住支援

事業名	内容
わくわく茨城生活 実現事業	東京23区に在住または東京圏から23区内へ通勤していた方が、桜川市へ移住した場合、 単身60万円、世帯100万円（18歳未満の子ども1人につき100万円）を支給 （事前相談制、各種要件有り）
移住定住相談窓口開設	移住定住希望者向けの庁外相談窓口を開設（令和5年度開設準備）

※各種事業には上記以外にも要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

10月1日から

タクシー運賃助成へ公共交通が変わります。

■問合先／都市整備課（☎ 58-5111・75-3111 代表）

- ヤマザクラ GO ミニは、9月30日（土）で運行を終了します。
- デマンド型乗合タクシーは、10月1日（日）からタクシー運賃助成事業へと変わります。

新事業

桜川市タクシー運賃助成事業



1 対象者

- ・市内在住で75歳以上の方
- ・市内在住で18歳以上74歳以下の方で
運転免許証を持っていない方

2 申請方法

- ・タクシー運賃助成券申請書を市へ提出
(インターネットを利用した電子申請も可)

3 助成内容

- ・1枚500円のタクシー助成券を交付
※令和5年度は24枚の交付を予定しています

4 利用方法

- ・協定を結んだ事業者のタクシーを利用し、
タクシー運賃を支払う際に助成券を使用
- ・市外への移動も可能（市外から市外は不可）

●お持ちのデマンド型乗合タクシー利用券は、返金対応を行います。

- 場 所／桜川市商工会岩瀬事務所（☎ 0296-76-1800）または真壁事務所（☎ 0296-55-4111）
- 期 間／10月1日（日）～令和6年2月29日（木）9時～16時（平日のみ）
- その他／表紙のついた利用券をお持ちください。10枚1束ではなくても返金対象となります。
※免許返納記念品は返金対象外となります。

タクシー運賃助成事業へ内容変更の理由

①「ヤマザクラ GO ミニ」の利用者数が目標を大幅に下回ったため

令和2年度～※令和4年度の 合計利用者数	一便あたりの利用者数	課題、要望
5,337人	0.26人 (目標値3.0人)	課題：利用者数が目標値を大幅に下回っている 要望：バス停までが遠く、玄関先まで来てくれると良い

②「デマンド型乗合タクシー」の利用者数が減少し、行き先が市外への要望が多かったため

利用回数	課題、要望
(平成27年度) 20,670回 → (※令和4年度) 8,997回	課題：乗り合わせがあるので、目的地まで時間が掛かる 要望：市外の病院などに行けるようにしてほしい

※令和5年2月28日現在

続報

タクシー運賃助成事業に関する申請方法などの詳細は、
広報さくらがわ7月1日号でお知らせします。

糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医

県西糖尿病内分泌内科クリニック

院長 樋田 武史

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 - 12:30	○	○	○	○	○	14:00まで
午後 14:30 - 18:30	/	○	○	/	○	日・祝休診

筑西市成田678番地(筑西警察署斜め向かい) 電話:0296-48-9609
予約制のためお電話でのご予約をお願い致します

県西エリア不動産専門店

中古住宅 **売却相談** **無料査定**
そのまま **買います!!** **片付け不要**

イエステーション 桜川店 桜川市鎌田 441

TEL.0296-71-5369

※どんなに古い空家でもご相談ください。

いばらきっ子郷土検定県大会に

岩瀬東中学校が出場

2月4日

郷土への愛着や誇りを高めることを目的とした第10回いばらきっ子郷土検定県大会が、ザ・ヒロサワ・シテイ会館（水戸市）で開催され、市代表として岩瀬東中学校が出場しました。

選手宣誓は、安達鴻輝さん（岩瀬東中2年）が務め、参加した同中学校の生徒たちは茨城県の郷土に関する難問に知力を合わせて挑み、準決勝まで進出しました。



市の代表として出場した岩瀬東中学校の生徒と教員の皆さん

市内の小学生が

（仮称）上曾トンネルを見学

2月7日

1月から2月の期間に、市内小・義務教育学校の3〜4年生が（仮称）上曾トンネルの見学を行いました。

2月7日には、岩瀬小学校4年生の児童がトンネル内を見学したあと、壁面の防水シートへ絵や言葉を書き、見学の思い出を記しました。

児童からは「トンネルの中は広くて迫力がありすごいと思った」と感想が聞かれました。



トンネルの内部を見学した岩瀬小学校の児童たち

農作物の盗難を防ぎ

地域の安全を見守る監視カメラを設置

2月9日

市内の施設園芸農家で構成されているJA北つくば真壁促成部（藤田益弘部長）が、農作物を狙った盗難を未然に防ぐことを目的とした監視カメラを設置しました。

当日は担当者から操作の説明があり、部会員の皆さんは熱心に話を聞いていました。藤田部長は「盗難を防ぐだけでなく、安心して暮らせる地域づくりにも貢献したい」と話していました。



防犯カメラの使用方法を熱心に学ぶ参加者の皆さん

「ココデ・テアトル」

旅籠ふるかわで朗読劇が開催

2月19日

旅籠ふるかわ（真壁町真壁地区）で真壁のひなまつり期間中に合わせてプロの俳優による朗読劇が開催されました。

この朗読劇は、劇場以外の場所でも「ココデしかできない演劇を創る」をコンセプトに開催されています。

当日は、女優の秋草瑠衣子さん（元宝塚歌劇団）らが戯曲「驟雨」（岸田國土著）を演じ、観客は築160年の建物で朗読劇を楽しみました。



真壁の古い町並みの建物で朗読劇を演じる

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

029-869-9128

結婚相談所 ムスベル

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

JAは、食と農を基軸とする地域に根差した「協同組合」です。組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

職員採用説明会開催中

詳しくは当JAのHPへ <http://www.ja-kitatsukuba.or.jp/>

〒308-0051 茨城県筑西市岡井 2222 電話 0296-25-6600 (代) 総務部

4月1日から市の組織機構の一部が変わります

■問合先／職員課（☎ 58-5111・75-3111代表）

市では、市民サービスの向上と新たな行政課題に的確かつ迅速に対応することができる組織づくりを進めています。今後、市にとって主要となる事業を強化するため、4月1日から桜川市組織機構の一部を変更します。

変更内容	主な業務内容
公共施設建設課の新設	市長公室企画課内の「公共施設建設室」を「公共施設建設課」とし、新庁舎・複合施設の建設を推進します。
ふるさと納税推進室の新設	総合戦略部ヤマザクラ課内に「ふるさと納税推進室」を新設し、ふるさと納税の魅力ある返礼品の発掘などに取り組みます。
マイナンバーカード特設コーナーの新設	市役所岩瀬庁舎内に「マイナンバーカード特設コーナー」を新設し、マイナンバーカードのスムーズな交付と申請手続きのサポートを行います。

111-75-3111代表



©桜川市

3月2日に、茨城土地家屋調査士会と調査士会（木村道夫会長）と市との間で「災害時における住家被害認定調査に関する協定」を締結しました。

この協定は、被災後の住家被害認定調査を茨城土地家屋調査士会と協力し、速やかに実施完了することを目的としています。

これにより、全国的に被災者支援の課題となっている被災建物などの罹災証明の発行が円滑に進み、迅速な復旧・復興が効率的に実施できるとが期待されます。

茨城土地家屋調査士会と
災害協定を締結

296-55-1159直通



■問合先／商工観光課（☎ 0296-55-1159直通）

※雨天順延 4月16日（日）10時～16時

会場／桜川市総合運動公園

SAKURAフェスティバルが4年振りに開催されます。

会場では、地場産業PRコーナー、地元野菜の直売そばまつり、救急車・消防車・パトカーの試乗コーナー、市民団体の出店、ステージでは、YOSAKOIフェスタ、ビンゴ大会、ラッキーカーラーボールなど、様々なイベントを予定しています。ぜひ、ご来場ください。

■日時／4月15日（土）10時～17時

4月15日（土）開催
SAKURA
フェスティバル



土曜・祝日も営業

【茨城県指定】地域リハビリ・ステーション

- ・通所介護（3時間・1日・送迎あり）
- ・居宅介護支援（ケアマネージャー）
- ・訪問介護

リハビリハート総合介護ケアセンター

理学療法士 本橋 寛樹

介護・リハビリのご相談や見学 **0296-73-6965**

桜川市西桜川2-18-5
国道50号沿い マクドナルドさん南側 茨城トヨタさんとなり

歴

史資料館だより



No.99
教育委員会文化財課
文化財グループ
(☎58-5111・75-3111代表)

辰海道遺跡出土の紡錘車〔前編〕

辰海道遺跡とは？

平成12年～15年、北関東自動車道や桜川筑西IC（インターチェンジ）建設にともなう発掘調査が行われた遺跡です。弥生時代後期から平安時代の約800年間にわたる栄えた約700軒の大規模集落跡や奈良・平安時代の鍛冶工房跡が見つかりました。今回は、辰海道遺跡から見つかった鉄製紡錘車をご紹介します。



紡錘車とは？

紡錘車とは、細い繊維をねじり合わせて糸を作る際に使う道具です。中心に棒を通すための穴が開けられています。紡錘車の大きさは直径3～5cmで、円盤や円錐型などの形があります。

使い方は、片方の手で繊維を持ち、繰り出した繊維を棒に引っかけ、その棒を回転させながらねじり合わせて糸を作り、棒に巻き付けます。この動作を繰り返していくと長い糸ができ、それを釣糸や漁網、織物に加工しました。

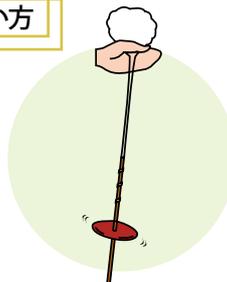


鉄製の紡錘車

紡錘車の使い方



ねじり合わせた糸を棒に巻き付ける



繊維を棒に引っかけ回転させる

あまり見慣れない道具ですが、現在でも南米のペルーなどでは紡錘車が使われています。駒のように回すことにより、小さな力で安定して大きな回転数を得ることができ、均質な糸を効率的に紡ぐことが可能になります。

辰海道遺跡の紡錘車の特徴

辰海道遺跡からは、合計60点の紡錘車が発掘されました。材質は土製や粘土製のものが28点、石製が20点、鉄製のものが8点です。大きさは、3cm～5.5cmのものが多く、なかには6cm以上の大型のものもあります。軽くて小さいものは織物用、重くて大きいものは釣糸や漁網用と、ねじり合わせる繊維の種類や太さによって使い分けていたと考えられます。これらは弥生時代後期から平安時代の住居跡から出土し、当時から辰海道遺跡では手工業の紡績が行われていたことが分かります。

また、鉄製の紡錘車は4点と希少で、これらは平安時代のうち10世紀代の住居跡からしか出土していません。それは一体なぜなのでしょう。次の歴史資料館だよりで詳しく解説します。

文化財課
ホームページ



令和5年

無料法律相談会 開催4月30日(日)

初回無料・完全予約制です

弁護士法人
萩原総合法律事務所
筑西市乙828番3 SATOHビル2階
(JR水戸線下館駅南口徒歩1分)



ご予約はこちらから

☎0296-48-8875



※初回の方限定とさせていただきます。
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

茨城県弁護士会所属弁護士 萩原 慎二・平久 真・藤井 宏治/風見 美瑠

健康ガイド Health guide

詳細は、「桜川市健康カレンダー」をご覧ください。
《問合先》健康推進課
☎ 0296-75-3159 (直通)
☎ 58-5111・75-3111 (代表)

5月分



健康相談

■総合健康相談(要予約)
保健師や看護師、助産師や管理栄養士が、個別でご相談に応じます。

- ※1人30分程度
- ・日時①/5月12日(金)、10時~11時30分
- ・日時②/5月23日(火)、10時~11時30分
- ・会場
 ◆乳幼児相談の方/子育て世帯包括支援センター「さくらっこ」(岩瀬庁舎)
 ◆乳幼児相談以外の方/健康推進課

親子の健康づくり

■子育て相談(要予約)
市では、子育てへの不安や悩み、困りごとがある方に、精神保健福祉士による個別相談を実施しています。

- どんなことでも一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
- ・日時/5月17日(水)①10時~11時、②11時~12時
- ・会場/岩瀬福祉センター
- さくらっこ助産師なんでも相談
妊娠中のことや出産、母乳育児や子育てについて、個別で助産師が相談に応じます。一人で悩まず、心配なことや不安なこと、お気軽にご相談ください。

乳幼児健診・育児相談

健診の種類	日程	対象	会場
4~6か月児育児相談	5月11日(木)	令和4年12月~令和5年1月生	岩瀬福祉センター
1歳6か月児健診	5月17日(水)	令和3年9月1日~10月7日生	岩瀬福祉センター
1歳児健診	5月18日(木)	令和4年5月16日~7月17日生	岩瀬福祉センター
5歳児健康相談	5月30日(火)	平成30年5月11日~6月5日生	岩瀬福祉センター

※密集を避けるため、受付時間を指定し、個別に通知します。

休日応急診療医療機関

診療時間/9時~12時、13時~16時
受付時間/9時~11時30分、13時~15時30分

診療日	医療機関名	住所・連絡先
5月3日(水)	大和クリニック	大和玉2513-12 ☎0296-581788
5月4日(木)	なかはら整形外科	真壁町飯塚496-1 ☎0296-231955
5月5日(金)	仁保内科医院	真壁町真壁425 ☎0296-238088
5月7日(日)	上の原医院	上野原地新田159-2 ☎0296-753130(専用)
5月14日(日)	内科宮本医院	真壁町古城229-1 ☎0296-551001
5月21日(日)	平島医院	岩瀬198 ☎0296-752510
5月28日(日)	田崎内科医院	真壁町田268-6 ☎0296-551251



桜川市 さくらっこ出産・子育て応援事業

すべての妊婦の方や子育て世帯の方が安心して出産・子育てができるよう1月27日から出産・子育て応援事業が始まりました。

伴走型相談支援

面談とアンケートを行い、話を伺いながら出産や育児についての相談支援を行います。また、子育て支援アプリ「さくらっこ」による情報発信を行っています。妊娠後期の面談については、アプリを介してオンライン面談が行えます。

面談時期
・妊娠届出時(母子手帳発行時)
・妊娠後期(妊娠7か月以降)
・赤ちゃん訪問時(生後1か月頃)

＜面談実施者＞
保健師、助産師、看護師

経済的支援

出産育児用品の購入、産前産後・子育て支援サービス利用などの経済的な不安を軽減するために、出産・子育て応援金を支給します。

支援内容	支給要件
1 出産応援金(現金5万円)	妊娠届時の面談アンケートの回答
2 子育て応援金(子ども1人につき現金5万円)	赤ちゃん訪問時の面談アンケートの回答

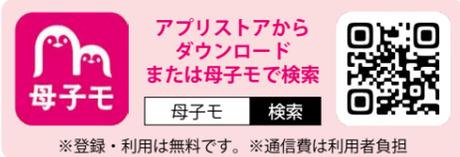
※1・2ともに申請時点で桜川市に住民登録があり、他市町村で各応援金の支給を受けていない方が対象

面談とアンケートを実施後に申請書などの提出が必要になります。詳細はホームページをご確認ください。

子育て支援アプリを 利用してみませんか?

子育て支援アプリ「さくらっこ」には、妊産婦の方やお子さんの日々の成長記録、予防接種のスケジュール管理、オンライン面談など、便利な機能が多数あります。また、市の子育てに関する情報を随時配信しています。妊娠から出産・子育てをサポートするアプリをご活用ください。

■利用方法
アプリストアからダウンロードできます。下記のQRコードまたは「母子モ」で検索してください。



※登録・利用は無料です。※通信費は利用者負担

利用者の声

子どもの「はじめて」を記録できるので、いつでも記念日を振り返ることができ、うれしい!

妊娠中、おなかの中の赤ちゃんの体重を記録に残せて記念になった!

妊娠中のからだの変化を知ることができて、参考になった!



子育て支援アプリ「さくらっこ」 by 母子モ

認定こども園真壁保育園 飯塚子育て出張ひろば

桜川市真壁町飯塚1007-3
☎0296-48-6604 未就園児親子対象(祖父母可)

遺品整理・生前整理

茨城県地域密着企業

見積無料 明朗会計 即日対応

- 不用品回収
- 不用品買取
- 空き家の整理
- 実家のお片付け
- 倉庫まるまるお片付け

エンカウンター
☎0292-10-1840
茨城県水戸市内原町767-1

こどもサークル

お子様の成長について、誰にも相談できず悩まれていますか? 保護者も参加できるイベントを開催しています!

- ☑発音が不明瞭
- ☑動きがぎこちない
- ☑落ち着きがなく、集中して遊べない
- ☑名前を呼んでも振り向かない
- ☑細かい作業・全身を動かすことが苦手

例えばこんなことが気になったら...

「中小企業からトップを元気にプロジェクト」
公式アンバサダー ウエンズ選手

こどもサークル桜川 ☎0296-73-6364 見学・体験受付中! お気軽にお問い合わせください!
桜川市御領1-39 【営業時間】9:00~18:00【営業日】月~土曜、祝日 対象児童 小学1年~高校3年

お知らせ

令和5年度人間ドック 健診費助成受付開始

国民健康保険

■定員/助成額

・人間ドック/630人・2万円
・脳併用ドック/100人・4万円

後期高齢者医療保険

■定員/助成額

・人間ドック/120人・2万円
・脳併用ドック/30人・4万円

共通事項

■申込期間/4月10日(月)~21日(金)

その他/申し込み方法など詳しくは、健康カレンダーをご確認ください。



都市計画公園変更の原案の閲覧と公聴会開催

県では、下館・結城都市計画公園である県西総合公園の

変更をするにあたり、住民の皆様からご意見をいただくため、原案の閲覧と公聴会を開催します。

■日時/4月28日(金) 14時30分~(14時受付開始)

■会場/しもだて地域交流センターアルテリオ(筑西市丙372)

■申出方法/公聴会で意見を述べることを希望する方は、公述申出期間内に公述申出書を持参、または郵送で提出してください。公述申出書の様式は、閲覧場所および茨城県都市計画課ホームページにあります。なお、申出多数の意見は、意見内容を考慮の上公述人を選定します。

※期間内必着

■公述申出・原案閲覧期間/4月13日(木)~21日(金) ※閉庁日を除く。

■提出先

・茨城県都市計画課(〒310-8555 水戸市笠原町978-6)
・筑西市都市整備課(〒308-8616 筑西市丙360)

■その他
・原案に関係のない意見を述べることはできません。

健康福祉

児童手当・児童扶養手当の申請

各種手当は、申請により支給されます。申請漏れにご注意ください。

児童手当

■支給対象/中学校卒業まで(15歳の誕生日後の最初の3月31日まで)の児童を養育している方

※児童が児童福祉施設などに入所している場合や、里親などに委託している場合は、原則その施設の設置者や里親などに支給します。

■支給月/6月・10月・2月の10日

児童扶養手当

■支給対象/父または母と生計を同じくしていない児童を養育している場合や、父または母が心身に障がいがある場合にその児童を養育している父または母、もしくは養育者
※児童が18歳に達した最初の3月31日までが対象で、児童が政令で定める障がいの有する場合は、児童が20歳に達するまで支給されます。

※公的年金などを受給する場合は、児童扶養手当額の全部または一部を受給できません。また年額が児童扶養手当より低い場合は、差額分を児童扶養手当として支給します。

■支給月/奇数月の11日

■共通事項

■申請に必要なもの/マイナンバーのわかるもの、通帳、戸籍謄本など

■申請先/児童福祉課(岩瀬庁舎)、総合窓口課(大和・真壁庁舎)

■その他/詳細は、市ホームページでご確認ください。

■問合せ/児童福祉課(☎0296-75-3156直通)

■児童手当

■児童扶養手当

■問合せ/児童福祉課(☎0296-75-3156直通)

■児童扶養手当

今年も出荷がはじまります

問合せ/茨城県西農林事務所経営・普及部門 (☎0296-24-9218)



桜川市と筑西市は、約50年前から続く国内有数のこだわりの産地です。

両市産のこだわすいかは、冷蔵庫に丸ごと入る手ごろなサイズで取り扱いやすく、果皮が薄いうえに味が濃厚です。3月から7月上旬まで出荷されています。

こだますいかには、抗酸化作用が期待されるリコピン、むくみ防止や腎機能健全化に効果の高いカリウムが含まれています。
毎年立夏(今年は5月5日)は「こだますいかの日」です。初夏の味をぜひ味わってみてください。

こだわすいかの美味しい食べ方

こだますいかは、完熟で食べ頃の時期に収穫しています。スイカは、メロンのような追熟性を持っていませんので、買ってからご家庭で保存しても甘味が増すことはありません。できるだけ早く食べるほうが美味しいので、新鮮なうちに召味ください。
※冷蔵庫で1~2日間程度冷やしてから食べるのがオススメです。冷やしすぎにご注意ください。



パブリックコメント

「桜川市DX推進計画(案)」に対するパブリックコメント実施結果

1月27日から2月27日までの間、当計画(案)の意見募集を行った結果、1人の方から1件の意見の提出がありました。この意見を適宜要約し、それに対する市の考え方をまとめましたので公表します。

■問合せ/企画課(☎58-5111・75-3111代表)

Table with 3 columns: 該当箇所, 提出された意見の概要, 意見に対する市の考え方. Row 1: No. 9 個別計画について, 一人暮らしで、デジタル技術を学ぶ機会がない方、今までテレビや新聞にて公的情報を得てきた60代以降の世代の方などへのデジタル教育を、計画の中に入れていただきたい。、個別計画の中に「3-1 デジタル技術の利活用支援」という取組があります。デジタル技術の利活用方法が分からない方を対象に、スマートフォンの基本的な利用方法などの講習会を開催し、より多くの方に、デジタル技術の恩恵を享受していただけるよう、推進していくものになっております。ご意見いただいたとおり、デジタル技術の普及に伴い生じる情報格差には課題を感じており、今後、本取組を進める上で、正確に現状を把握し、より最適化された講習会を開催できるよう、努めてまいります。

Sumitomo logo and infrastructure images

新卒・キャリア社員募集中
「ばね」と「鉄道」の技術で、未来へ進む
Pushing Forward toward the Future with Our Spring and Rail Technologies
[問い合わせ] 〒309-1297 茨城県桜川市高森1158 TEL: 0296-58-5161 FAX: 0296-58-5722

廣澤美術館 交流會館
文化勲章受賞画家 大山忠作展
2022栃木県文化選奨記念 田中定一油彩画展
令和5年3月31日(金)~5月31日(水) 休館日:月曜日
3月31日~4月23日/午前10時~午後4時30分(入館は午後4時まで)
4月25日~5月31日/午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
廣澤美術館 茨城県筑西市ザ・ヒロサワ・シティ TEL 0296-45-5601

文芸 六ふたせ

短歌

【岩瀬短歌会】題詠「時・刻・季」

皇帝ダリア満開となる冬がきてわれも
負けじと筋トレをする

泉三郎

どんぐりの季節到来と鳴きたてるカケ
スのだみ声鎮守の杜に

瀧井幸子

「かわたれのこの時が好き」といつも
言う少女の見ている薄茜空

渡辺しな子

短日の歌会は仏に留守たのみチャイム
鳴るまで時を忘るる

小林美瑛子

季すでに新芽いだきし沙羅の木も今朝
の寒さにかぢかみてをり

川崎邦子

冬枯れのなかにも蠟梅の葉は残り花の
季まつ蒼をいだく

広沢日出子

ぎっしりと蕾を持てる山茶花は惜しま
ずつぎつぎ時間差で咲く

久保悦子

月山寺紅葉の季の最澄の夢の一隅照ら
す木もれ日

児玉廣子

兄のお下がりの彫刻刀で干支を彫るい
つまで続くか年賀のあいさつ

浜野和操

百年が過ぎればきつと慣れるだろう叶
わぬ恋の孤独な時間

瀧田勇

侍ジャパンの戦いぶりに時忘れ勝敗越
えて胸奥熱し

雨谷友子

夢うつつに過ごすひととき「ケセラセ
ラ」ラジオ深夜便から流れてきたり

古賀澄

歴史と言う時の流れに何まなぶ戦争反
対、平和の日々を

大関登志子

かなうなら時の流れを緩くして晩年を
しみじみ楽しみたいね

鈴木英雄

病癒えし友の笑顔を浮かべつつ東北線
の時刻表繰る

大久保富美江

俚謡

【さくら俚謡会】

蛙飛び出す春田の耕起命大事に逃がす
爺

山もみじ

どきんとときめく誘いもあって八十路
過ぎてても染める髪

花野しぐれ

いばつたつもりでいい気になつて気が
つきや女房の言いなりに

みーちゃん

鮭鮫鯉蛇蛙蚊とほろ酔い機嫌で蠅と
言う

稲葉建正

田圃日溜り芹の芽萌える摘んで胡麻和
え春の味

田哲人

【一般投稿】

店先に寄り添ふ雛の眼差しは幾星霜の
憶ひ語るか

渡辺弘明

パパさんの手作り餃子美味しいね少し
早目の日曜の夕

袖山千鶴子

俳句

【一般投稿】

タクアン漬満足気なる夫の顔

長堀芳江

学舎に喧嘩消えて桜咲く

長堀勉

リンリン道、今朝も、サイクリン十五
キロ

青木勲



～安心と笑顔を未来へつなぐ～

稲川優子税理士事務所

桜川市真壁町桜井765-2

☎0296-54-1540

HP <https://ina-tax.tkcfnf.com/>



未来に、社会に、
必要とされる印刷を



株式会社 デジタル印刷

事務所・工場 ☎0296-54-2626

つくば事務所 ☎029-877-1331

URL <https://digi-pri.com>

ISO・Pマーク認証取得までお手伝いします

桜が咲き続ける公園を願ひ ヤマザクラを植樹

■問合先／都市整備課（☎58-5111・75-3111代表）

2月18日、磯部桜川公園（磯部地区）で、植樹祭2023が開催されました。

この植樹祭は、古来より桜の名勝地として親しまれている磯部桜川公園の桜が、病気の発症などが原因で枯れてしまい、本数が減少していることへの対応策として、ヤマザクラの苗木を植樹し公園の再生を目指すことを目的に開催されたものです。



ヤマザクラの苗木を植樹した大塚市長と安達さん（右）



植樹祭に参加した皆さん

当日は、大塚市長をはじめ市内出身でさくらがわ応援大使を務め、俳優や音楽活動、声優として活動する安達勇人さんらが出席し、多くの参加者とともに5本のヤマザクラの苗木の植樹が行われました。

将来、植樹されたヤマザクラが大きく成長し公園の桜に更なる彩りが加えられていくことが期待されます。

大塚市長・市議会議員・市職員が
来訪者をお出迎え

2月25日、真壁地区内で大塚市長や市議会議員、市職員が、真壁のひなまつりに訪れた方をお出迎えしました。

3年ぶりの開催となり、今年で19回目を迎えた真壁のひなまつりには、約6万人が訪れ、真壁地区内の各所に飾られた雛飾りなどを見て回り、賑わいをみせました。

1人でも多くの方に桜川市を知ってもらおうと、市の法被姿で、来訪者に観光パンフレットなどを手渡し、市をPRしました。



来訪者に観光パンフレットなどを手渡す大塚市長

広報さくらがわが
茨城県広報コンクールで
入選



令和4年に県内の市町村で発行された広報紙を審査する令和4年茨城県広報コンクールで、広報さくらがわ2022年9月1日号の2、3ページに掲載の写真が広報写真部門（組み）で入選しました。

写真は、3年振りに真壁祇園祭が開催された様子を撮影し、組み写真で特集したものです。

今後も、皆さまに親しんでいただける紙面を作っていきますので、広報さくらがわをよろしくお願ひします。

■問合先／秘書広報課（☎58-5111・75-3111代表）

外壁 屋根

施工実績 茨城県 No.1

※2021年度アステックペイントジャパン社主催コンペにて

株式会社 森美装 桜川店

〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地

TEL: 0296-58-5111 (代表) FAX: 0296-58-5115

〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地

ホームページ: <https://www.city.sakuragawa.lg.jp>

Eメール: info@city.sakuragawa.lg.jp

0120-398-338